

安全設備の搭載・維持に係る費用

無線設備・非常用位置等発信装置の設置・維持にかかる費用

無線設備の一例※

○業務用無線設備

- 【設置費】
 - ・購入金額 約3万円
- 【ランニングコスト】
 - ・電波法令に基づく定期的検査の手数料 約4万円/5年



出典: アイコム株式会社HP

※別途、外部アンテナの設置や、無線従事者資格の取得、海岸局の設置・加入等に係る費用が発生する可能性

○衛星携帯電話

- 【導入費】
 - ・購入金額 約10万円～
- 【ランニングコスト】
 - ・基本料金 約5,000円/月
 - ・通話料金 約100円/分



出典: ソフトバンク株式会社HP

又は

非常用位置等発信装置の一例※

○AIS (Class-B)

- 【設置費】
 - ・購入金額 約15万円～30万円
 - ・設置金額 約10万円

※ランニングコストは不要



出典: 株式会社光電製作所HP



○EPIRB

- 【設置費】
 - ・購入金額 約60万円
 - ・設置金額 約1～2万円
(架台設置費用については含まない)

又は

- 【ランニングコスト】
 - ・約40万円/5年
- ※現行規制に対応した新型EPIRBの整備実績がないため、旧型のEPIRBのランニングコストを基に試算



出典: 古野電気株式会社HP

改良型救命いかだ等の設置・維持にかかる費用

改良型救命いかだ等の一例※

※記載の金額は目安(税抜)であり、実際の金額は個別に異なる。
 設置には、船舶の改造を要さない場合を想定。
 定期的検査時以外に積みつける場合は、別途臨時検査費用が必要。

○定員6名の船舶(旅客定員5名、船員1名) (バッグ式)

- 【設置費】6人用膨脹式救命いかだ×1
 - ・購入金額 約110万円

- 【ランニングコスト】5年間のランニングコスト※
 - ・点検整備費
 - ・火工品交換費(艀装品)
 - ・ボンベ交換
 - ・索等の交換

5年間の合計
 約30万円
 ~約45万円



○定員25名の船舶(旅客定員23名、船員2名) (コンテナ式)

- 【設置費】25人用膨脹式内部収容型浮器×1
 - ・購入金額 約150万円
 - ・設置金額 約35万円(復原性計算30万円、取付け費5万円)

- 【ランニングコスト】5年間のランニングコスト
 - ・点検整備費(離脱装置整備、積付含む)
 - ・火工品交換費(艀装品)
 - ・追加試験費(実ガス、耐圧等)、ボンベ交換
 - ・索等の交換

合計約185万円

5年間の合計
 約45万円
 ~約75万円

